

日本語教育小委員会（第 20 期）における審議内容について

1. 今期の審議事項

「日本語教育の推進に向けた基本的な考え方と論点の整理について（報告）」（平成 25 年 2 月 18 日）で取りまとめた 11 の論点のうち、以下の検討を行う。

1) 論点 3. 日本語教育の標準や日本語能力の判定基準について

国内外の日本語学習者が日本語の習得段階に応じて求められる日本語教育の内容及び方法を明らかにし、外国人が適切な日本語教育を受けられ、評価できるようにするため、引き続き「日本語教育の参照枠」の策定に向けた検討を行うとともに、本年度は新たに日本語能力の判定基準について検討を行う。

2) 論点 4. カリキュラム案等の活用について

「日本語教育の参照枠」の考え方を踏まえ、外国人等が日本社会で自立した言語使用者として生活していく上で必要となる日本語能力を身に付けられるよう、一定水準の学習内容を示すため、「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について」（平成 22 年 5 月 19 日）の改定に着手する。

2. スケジュール ※日程、内容はいずれも予定。

日程	内容	日本語能力の判定基準ワーキンググループ	標準的なカリキュラム案改定ワーキンググループ	
5 月 14 日 (木) 5 月 20 日 (水)	国語分科会① (1) 日本語教育小委員会 (第 100 回) 1) 主査・副主査の選出について 2) 日本語教育小委員会の会議の公開について 3) その他(ワーキンググループの設置等)	第 1 回 WG 5 月 25 日 (月) メール審議	第 1 回 WG 8 月 20 日 (月)	調査研究※ 開始
6 月 25 日 (木)	(2) 日本語教育小委員会 (第 101 回) 1) 日本語能力の判定基準について 2) カリキュラム案等の改定について 3) 「日本語教育の参照枠」一次報告案 意見募集について	第 2 回 WG 7 月 17 日 (金)		
7 月	<意見募集> 「日本語教育の参照枠」一次報告案について	第 3 回 WG 8 月 31 日 (月)		
9 月 10 日 (木)	(3) 日本語教育小委員会 (第 102 回) 1) 「日本語教育の参照枠」一次報告案について 2) 日本語能力の判定基準について [中間報告(案)]	第 4 回 WG 11 月 5 日 (木)		
11 月 20 日 (金)	国語分科会②			
12 月 17 日 (木)	(4) 日本語教育小委員会 (第 103 回) 1) 日本語能力の判定基準について	第 5 回 WG 1 月 15 日 (金)		
1 月 28 日 (木)	(5) 日本語教育小委員会 (第 104 回) 1) 日本語能力の判定基準について 2) カリキュラム案等の改定について	第 6 回 WG 2 月 10 日 (水)	第 2 回 WG 2 月 12 日 (金)	報告
2 月 22 日 (月)	(6) 日本語教育小委員会 (第 105 回) 1) 日本語能力の判定基準について [報告(案)] 2) カリキュラム案等の改定について			
3 月 12 日 (金)	国語分科会③			

※令和 2 年度日本語教育総合調査:「生活者としての外国人」のための標準的なカリキュラム案の言語能力に関する調査・研究」を実施予定。